

明治大学技術士会会報

(第2号 2017年10月)



1. 明治大学技術士会発足1周年を迎えて 会長 東山セツ子 (応用理学) 1
2. 発足1年間の活動記録 2
3. 新幹事の自己紹介と専門分野
 - ・ 幹事 榎野 泰 (まきの ゆたか) (電気電子) 10
 - ・ 幹事 牧野 俊亮 (まきの としあき) (電気電子) 11
 - ・ 幹事 高橋 正人 (たかはし まさと) (機械) 12
4. PE活動: ナイジェリア国連邦共和国の旅 幹事長 藤田和夫 (電気電子) . . . 13

明治大学技術士会発足 1 周年を迎えて

2016 年 10 月 22 日に明治大学会館で設立総会を開催してから早 1 年が過ぎましたが、この間、皆様に多くのご協力を頂きありがとうございました。

明治大学技術士会の活動では、会長・役員が集まり幹事会にて会則の見直し、個人情報に関する細則等の作成、講演会や見学会の開催、会報の発行、紫紺ネットの開設、ホームページの開設を行ってきました。ホームページ紹介に際しては、大学の先生方のご支援をいただき理工学部の JABEE ページおよび機械工学科のホームページから明治大学技術士会へリンクを貼っていただき感謝しております。

また外部活動として明治大学技術士会と他校との連携を深めるため、大学技術士会連絡協議会（大技連）へ加入し、幹事校として活動しています。母校の異分野業種との交流及び共業を模索するため明治大学士業会（明士会）との協議も行いました。

これからも明治大学技術士会としての役割と責務を果たし、活発な意見交換で実績を積み上げたいと考えています。

これまでの活動は明治大学駿河台や日本技術士会の会議室を使用してきましたが、今後は明治大学の学生諸君との交流を通して技術士の理解、就職、社会活動の相談を円滑に行えるよう、年 1 度は生田で講演会等の行事を開催できないか検討を始めたところです。

明治大学技術士会の取り組む課題は、会員の増加を如何に確保するかにあります。発足以降、会員の皆様からご紹介いただいた入会者やホームページをご覧になっての入会者もあり、会員数は昨年発足時の 51 名から現在は 59 名に増加しました。（会員の構成は、登録部門 20 のうち 11 の部門です）

しかし、大技連の報告資料によれば、2016 年度の明治大学出身の技術士合格者数は 21 名（全国 57 位）ということから、明治大学技術士会の存在を知らない技術士や技術士補資格者が数多くいると考えられます。本会へ未加入の技術士資格者の方々に賛同をいただき交流を深め行動を共にすることが重要と考えています。

このため入会を待つだけでなく、私たち自身が行動を起こし魅力ある会にする必要があります。皆様の積極的な会への参加と今後の温かいご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

2017 年 10 月 22 日

明治大学技術士会会長

東山セツ子



2. 発足1年間の活動記録

明治大学技術士会 設立総会の開催(2016.10.22)

開催日	2016年10月22日(土)15:10~16:10
場所	明治大学 大学会館3階第2会議室
参加者	24名(会員)
設立総会次第	設立発起人挨拶(発起人代表) 祝電朗読(向殿明治大学校友会長・明治大学名誉教授より) 第1号議案 設立趣旨説明(幹事) 第2号議案 明治大学技術士会会則(案)(幹事) 第3号議案 平成28・29年度の役員・会長・幹事・監事選任(議長) 第4号議案 平成28年度活動計画・収支予算(案)(幹事) 会長挨拶(東山会長)
その他	講演会終了後、第1会議室で懇親会(久保田理工学部長がご出席・ご祝辞)を開催しました。



顧問の向殿先生からの祝電・明治大学技術士会 会則の制定

明大技術士会の発足を祝す

明治大学校友会 会長、明治大学名誉教授 向殿政男

明治大学出身の技術士の集まりである明大技術士会の発足、誠におめでたうございます。藤田和夫幹事をはじめ、多くの方々のご努力により、ここに創立総会が開催される運びに至ったこと、お祝いを申し上げると共に、深く敬意を表します。

この記念すべきおめでたい発足会に、所用のため出席できないことを、お詫び申し上げます。

私も明治大学工学部出身で、これまで JABEE の審査委員長や安全学等の活動に関係して、技術士会の活躍とその重要性には深い関心を持っておりました。各主要大学に技術士会がある中、明治大学にもここに明大技術士会が発足したこと、大変な喜びであるとともに、皆様のご尽力に心から感謝申し上げます。明治大学校友会としても、数ある校友のグループの中で、明治大学の校風にありますように、権利自由、独立自治、個を強くして、情熱と粘り強さをもって、更に、品位と品格を持った体現される校友グループとして、今後、永遠に活動されることを期待しております。明治魂と前への精神をもって、プロフェッショナルとして、科学的根拠に基づき、公平、公正を旨として、社会の幸福の実現にまい進されますことを期待しています。

明治大学には、明治大学士業会という弁護士や会計士等の7つの士業の会の集まりがありますが、将来は、技術士会もそこにも加わって、明治大学は一つで、大いに母校を支援して頂けたらと存じます。

久保田理工学部長も全面的に支援して下さることと思います。校友会として、全面的にご支援を致します。明大技術士会の今後の発展とご活躍を期待しております。

平成28年10月22日 向殿政男

.....

向殿政男(むかいどの まさお) 略歴

- 1965年明治大学工学部電気工学科卒業
- 1970年明治大学工学部大学院工学研究科電気工学専攻博士課程修了
- 1970年明治大学工学部電気工学科専任講師
- 1973年明治大学工学部電気工学科助教授
- 1978年明治大学工学部電子情報工学科助教授
- 1989年明治大学理工学部情報科学科教授
- 2002年明治大学理工学部長
- 2009年明治大学校友会会長(現在)
- 2013年明治大学名誉教授(現在)



平成28年 10月制定

明治大学技術士会会則

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は「明治大学技術士会(以下「明大技術士会」という)と称する。

(目的)

第2条 本会は会員相互による科学技術の交流と親睦を図り、我が国の産業の向上並びに母校明治大学の発展に寄与することを目的とする。

(活動)

第3条 本会は前条の目的を達成するため、次の活動を行い、活動規約は別途定めるものとする。

- (1) 講演会及び見学会の開催、研究発表会の運営
- (2) 会員相互の啓蒙、親睦及び連携
- (3) 技術相談及び技術士の派遣
- (4) 明治大学の学生及び卒業生に対する技術士資格の取得支援
- (5) 明治大学が JABEE 認証を得るための支援
- (6) 日本技術士会が行なう事業への協力と支援

第2章 会員

(会員)

第4条 本会の会員資格は明治大学に繋がる、以下の者とする。

- (1) 技術士法に規定された技術士及び技術士補に登録された者、若しくは技術士法に定められた技術士及び技術士補となる資格を有する者
- (2) 明治大学の教職員
- (3) 明治大学の出身者で、弁理士等の公的資格を有する者及び博士号取得者等、会員に相当しいと認めたる者

(入会)

第5条 本会に入会を希望する者は所定の入会申込書を本会に提出する。

(会費)

第6条 会員は総会で決定した年会費を納入する。



明治大学商標(大学マーク)(2016.9.20、
明治大学広報課より使用承認を得る)

紫紺NETに明治大学技術士会コミュニティを開設

開設日	2016年10月24日～
参加者	紫紺NETの技術士会登録者:15名
活動内容	紫紺NETを明治大学技術士会会員および校友の皆様が活用することにより、校友同士の交流をより深める場となる。技術士会員、校友、学生が交流する場が創出され、世代を超えた交流および校友会組織の活性化ならびに明治の絆がより深まることが期待できる。

The screenshot shows the Meiji University Shirokane NET website interface. At the top, there is a navigation bar with links for 'マイホーム', 'メンバー検索', 'コミュニティ検索', '日記', 'アルバム', '設定変更', and 'ログアウト'. Below this, there are tabs for 'コミュニティトップ', 'トピックリスト', 'イベントリスト', 'コミュニティに参加', and 'コミュニティを退会'. The main content area features a large photo of the association members with the caption '明治大学技術士会 (3)'. To the right, a 'コミュニティ' (Community) information box lists details: 'コミュニティ名: 明治大学技術士会', 'カテゴリ: その他', '開設日: 2016年10月29日', '管理者: MPE', 'メンバー数: 3', 'カレンダー表示範囲: カレンダーは使わない', 'トピック公開範囲: 全員に公開', 'トピック作成権限: コミュニティ参加者が作成可能', and '参加条件: 誰でも参加可能'. A '言語/リンク' (Language/Link) dropdown menu is set to '日本語 (日本)'. On the right side, there are promotional banners for 'Meiji University Homecoming Day' and 'Shirokane Library Usage Guide'. At the bottom right, it mentions '紫紺NET交流会 明大生とOB・OG交流会' and '第53回 全国技術士連合会'.

大学技術士会連絡協議会(大技連)へ加入・幹事校就任

日時	2017年1月14日(土)
開催場所	日本技術士会 葦出第二ビル5階 AB会議室
参加者	18校(25名)、明治大学技術士会から東山会長、藤田幹事長、宮田、小田幹事
活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・現在35校の大学が加盟している。 ・今回、明治大学技術士会が幹事校に立候補し承認された。 ・今期(1月～12月)は幹事校9校(中大、柏門、理窓、工学院大、稲門、千葉工大、蔵前、桜門、明治大学)で運営される。
総会の概要	<ol style="list-style-type: none"> 1)大会挨拶:東京都市大学柏門技術士会会長と参加校の挨拶 2)日本技術士会と各大学技術士会の協力協定について(協定案の採択) 3)技術士制度の普及に関する実施事例:下記幹事大学8校の事例紹介 中大技術士会、柏門技術士会、理窓技術士会、工学院大技術士会、技術士稲門会、千葉工大技術士会、蔵前技術士会、桜門技術士会 4)今後の大技連の方向性に関する意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートによる課題交換 ・活動の中心が高齢化しており、若い会員を積極的に取り組む必要がある。 ・現状の活動では、会員にメリットが見えないため、積極的に参加する人が減少傾向にある。 ・参加者が固定化しているため、新規参加者を模索中。
明治大学技術士会の問題点	<p>明治大学技術士会としての問題点は以下項目に要約できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員を増やし交流を活発にすること。 ・学生に「技術士」を理解・啓蒙すること。 ・教授会に「技術士」を理解してもらうこと。 ・一次試験合格者の入会と二次試験までのフォローを行う。 <p>特記事項:明大の2016年度技術士第二次試験合格者は21名(57位)。</p>

日本技術士会 月刊「技術士」で紹介される(2017.2)



IPEJ NEWS

◆明治大学技術士会が発足

明治大学理工学部、農学部の卒業生の技術士を中心に2016年10月22日に大学会館にお



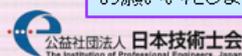
いて明治大学技術士会の設立総会を開催しました。会員相互の研鑽と交流や大学と連携してJABEE修了生や在学生、卒業生の技術士を目指す支援活動など行います。お問い合わせ等は幹事、大崎 (ohsaki@aurora.ocn.ne.jp) または藤田 (fujita3250@nifty.com) まで。2017年2月に技術士活動をテーマとした講演会を開催予定です。

反響/H29.4.18

突然のメールで失礼いたします。

平成10年度明治大学理工学部電気工学科卒の〇〇と申します。

月間技術士2月号に明治大学技術士会発足の記事を見ました。現在、私は技術士ではありませんが、二次試験を受験いたします。もし合格しましたら、交流させて頂きたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



明治大学技術士会 個人情報保護に関する基本方針・細則を制定

日時	2017年2月28日(火)
参加者	東山会長、藤田幹事長、宮田、大崎、窪倉、桶谷、小田、大久保の各幹事
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・総務幹事作成(案)の明治大学技術士会 個人情報に関する基本方針案および「明治大学技術士会 個人情報管理細則」を集中審議した。 ・個人情報に関する基本方針、個人情報細則とも技術士倫理要領に則り技術士の秘密の保持内容を網羅して適正と考える。 ・幹事会の全員一致の採択で本案は会則の細則に載せることにした。 ・会員名簿の取り扱い要件を規定し、会員名簿配付管理表を作成した。



明治大学技術士会 個人情報保護に関する基本方針

明治大学技術士会(以下「本会」という)は個人情報保護についての関係法令を遵守し、本会会則の細則として以下の「個人情報保護に関する基本方針」およびこれに基づき別途「個人情報管理細則」を定め、保有する本会会員などの個人情報を保護することに努めます。

1. 利用目的の明示および目的外使用の禁止

会員などから提供された個人情報は以下の目的のために利用します。その他の目的に利用する場合は本人の同意を得た後、利用します。

- (1) 会員への会報の送付・会費の払込案内・各種会合の開催案内、会員名簿への掲載と会員への送付およびその他本会から会員への連絡事項の送付
- (2) 前項と同様な目的のため、幹事会が認めた場合の提供

2. 第三者への開示および提供の禁止

会員などから提供される個人情報は、下記の場合を除いて、第三者への開示および提供はしません。

- (1) 会員などからあらかじめ同意を得ている場合
- (2) 会員の個人情報について照会があり、照会者が会員であることが確認された場合



明治大学技術士会 個人情報管理細則

制定：平成29年2月28日

第1条(目的) この細則は、明治大学技術士会(以下「本会」という)が管理する会員および関係者の個人情報の適正な取扱いに関する事項を定め、これらを保護することを目的とする。

第2条(定義) この細則において用いる用語の意味は次の通りとする。

1. 「個人情報」とは、本会が取り扱う会員および関係者に関する情報であって、氏名・現住所・勤務先・電話番号・電子メールアドレスなどの特定の個人を識別できるものをいう。
2. 「個人情報データベース等」とは、「個人情報」を含む情報の集合物であって、特定の個人情報を検索できるように体系的に構成したものをいう。

第3条(基本原則) 個人情報が個人の人格尊重の理念の下に慎重に取り扱われるべきものであることに鑑み、本会は以下の基本原則に従い、個人情報の適正な取扱いに努める。

1. 個人情報は、その利用の目的を明確にするとともに、当該目的の達成に必要な範囲内で取り扱う。
2. 個人情報は、定められた場合を除き、第三者に開示または提供しない。
3. 個人情報は、適正な方法で取得する。

第1回講演会の開催(2017.3.4)

開催日	2017年3月4日(土) 15:00~17:00
場所	日本技術士会 葺出第二ビル5階B会議室
参加者	18名(会員14名、他大学技術士会4名(理想、蔵前、応用理学部会))
講演会概要	①藤田和夫氏(電気電子部門、(株)岩崎 技術顧問)「私のPEとしての海外活動」 ・Professional Engineer(PE)、海外Project、技術協力/技術協力専門家(アドバイザー)、PEのコンサルタント業務、海外業務活動の要目・技術者能力、まとめ ②伯田誠氏(情報工学部門、(株)日立産業制御ソリューションズ組み込みシステム本部 第四設計部部長)「IoT(ビッグデータの応用、人工知能(AI)、ディープラーニング)によるビジネススタイルの変革」 ・IoTとは、アナリティクス、IoTソリューションのご紹介、IoTでのビジネススタイルの変革
その他	講演会終了後、同会議室で懇親会(15名参加)を開催しました。



明治大学技術士会 会報No.1を発売(2017.3.6)

明治大学技術士会会報

(第1号 2017年3月)

1. 会誌発刊の辞

2. 自己紹介と専門分野

- ・ 会長 東山セツ子(ひがしやま せつこ) (応用理学)
- ・ 幹事長(総務) 藤田和夫(ふじた かずお) (電気電子)
- ・ 幹事(総務) 大崎保一(おさき 保一) (電気電子)
- ・ 幹事(会計) 蓮倉隆(はるくら たかし) (建設)
- ・ 幹事(会計) 大久保純一(おおくぼ じゅんいち) (電気電子)
- ・ 幹事(渉外・広報・企画) 宮田道一(みやた みちかず) (電気電子)
- ・ 幹事(渉外・広報・企画) 橋谷裕(はしや ゆたか) (電気電子)
- ・ 幹事(渉外・広報・企画) 小田康雄(おだ やすお) (電気電子)
- ・ 幹事(渉外・広報・企画) 酒井重喜(さかい しげよし) (電気電子)
- ・ 監事 有澤良一(ありさわ りょういち) (建設)
- ・ 監事 小松英司(こまつ えいじ) (環境)

会誌発刊の辞

時下ますます清栄のこととお慶び申し上げます。

おかげさまで明治大学技術士会は、昨年10月22日に設立総会を開催し、新たな一歩を踏み出しました。設立総会后に順調に活動を推進することができましたのは、ひとえに皆様方の温かいご支援とご指導の賜と、心より厚く感謝申し上げます。

明治大学技術士は昨年3月の日本技術士会入会名簿調査では107名でした。また技術士登録しても日本技術士会に入会されていない方々(入会率約17%)についてはご案内できておらず、本会の入会員数総数は現在55名です。まだ明治大学技術士として活躍されている方々が多数存在していると思いますが是非入会して活動の場を広げて頂きたいと思っています。

云うまでもなく、入会員あつての明治大学技術士会ですから、会員及び入会希望者からのご要望や意見があり、それに応えるべく、幹事を交えて議論を交わすことが会の存在そのものと発展にとって重要です。

要望や意見のみならず、会員にお知らせしたいニュースなどの開催広報、等々もお寄せ頂ければ、会誌及びホームページに掲載できるようになります。

明治大学技術士会での出会いが、人を動かし、人を変えることをお互いに実感していると思います。折々に取り上げられ話題や、それぞれに出会いのよこびが体感できる会を目指すことを祈念し第1号発行の挨拶といたします。

今回は明治大学技術士会の会長はじめ幹事一同の「自己紹介と専門分野」について編集しましたが、今後はより充実した内容になるよう努力したいと思います。

どうか今後とも会員皆様の指導ご協力を宜しくお願い致します。

2017年3月5日

明治大学技術士会 幹事長 藤田和夫

明治大学士業会(明士会)との協議

開催日	2016年12月6日(火)	2017年4月7日(金)
開催場所	黒木芳男弁護士事務所	紫紺会館3階会議室
参加者	黒木会長、鈴木幹事長 東山会長、藤田幹事長	黒木会長、鈴木事務局長、他18名 東山会長、藤田幹事長
明治大学士業会活動	1)参加7団体は、弁護士、公認会計士、税理士、行政書士、社会保険労務士、司法書士、不動産鑑定士である。 各団体からの理事が平均6~7名で運営している。 2)会則は加入団体7団体に制約がある。しかし会員は士業会団体の会員として会員の資格がある。個人会員は年会費5,000円程度?のようだ。 3)本会の役員は年功序列のように思える。新人や若い世代の意見が反映され難いように思えた。 4)事業内容は厚生委員会、研修委員会、HP委員会、青年部、その他の委員会、部会となっているが詳細な活動内容は不明。	
対応状況と今後の方向性	会議用資料として明治大学技術士会、日本技術士会概要、技術士CPD、会則を説明した。 明治大学士業会7団体との連携は、異業種分野の交流を通じて、幅広く情報の交換、幅広い社会活動や母校の大学活動が期待できると考えています。 当面の明治大学技術士会の課題は設立6ヶ月後で会の設立準備金不足や入会者不足で明治大学士業会への入会が困難な状態である。 このため明治大学士業会への加入は、明治大学技術士会の運営資金を確保され次第、参加・加入を検討したいと考えています。 団体加入年会費:8万円(年会費5万円+寄付金3万円)の調達は困難で士業会の事業内容を精査して加入の要否を決定したい。	

第1回総会の開催(2017.5.27)

開催日	2017年5月27日(土)13:15~14:15
場所	紫紺館3階S2会議室
参加者	19名(会員18名、来賓:久保田理工学部長)
総会次第	会長挨拶 第1号議案 平成28年度の活動報告(幹事長) 第2号議案 平成28年度の決算報告(会計幹事)・監査報告(監査役) 第3号議案 平成29年度の活動計画(案)(幹事長) 第4号議案 平成29年度収支予算(案)(会計幹事) 第5号議案 明治大学技術士会会則の改定(幹事) 第6号議案 役員の一部改選(幹事長) 来賓挨拶: 久保田理工学部長
その他	講演会終了後、第2回講演会を開催しました。



第2回講演会の開催(2017.5.27)

開催日	2017年5月27日(土)14:15~15:20
場所	紫紺館3階S2会議室
参加者	19名(会員18名、来賓:久保田理工学部長)
講演会概要	①酒井重嘉氏(㈱関電工 営業統括本部品質工事管理部、電気電子部門、博士(工学)) 「事故のない電気設備を追い求めて」 ・1999年~苦闘期(電気の難しさを知る)、2009年~成長期(人の温かみを知る)、2017年~ 転換期(己の弱さを知る)
その他	講演会終了後、リパティタワー17階レストラン暁で懇親会(18名参加)を開催しました。



電気にも好き嫌いがある

- ・雷は避雷針に落ちない?
- ・SPDが役に立たない?



明治大学技術士会 ホームページを開設

開設日	2017年7月31日~
URL	https://meijipec.jimdo.com
HP内容	明治大学技術士会のホームページを作成しWEBサイトに公開した。 検索サイトに「明治 技術士」と入力すれば誰でもアクセスすることが出来ます。 構成は、明治大学技術士会の紹介(会長挨拶、発足を祝す、入会のご案内、会員の技術部門構成、会則、個人情報保護、明治大学卒の技術士)、活動(総会、講演会、見学会、会報、役員紹介、幹事会、活動履歴)、リンク(校友会、大学、等) ホームページを公開以降、このサイトから入会いただいた方は3名です。(9/1現在)


明治大学技術士会の紹介
明治大学技術士会の活動
リンク

会長挨拶
発足を祝す
入会のご案内
会員の技術部門構成
会則
個人情報保護
明治大学卒の技術士



明治大学技術士会へようこそ

明治大学技術士会が設立されました
技術士・技術士補の方の入会をお待ちしています

明治大学技術士会は、2016年10月22日に設立総会を開催し、新たな一歩を踏み出しました。設立総会後に順調に活動を推進することができたのは、ひとえに皆様方の温かいご支援とご指導の賜と、心より厚く感謝申し上げます。

明治大学技術士は2016年3月の日本技術士会入会名簿調査では107名でした。また技術士登録しても日本技術士会に入会されていない方々(入会率約18%)についてはご案内できておらず、本会の入会員総数は現在55名(9/20現在、59名)です。まだ明治大学技術士として活躍されている方々が多数存在していると思いますが是非入会して活動の場を広げて頂きたいと思っています。

云々までもなく、入会員あつての明治大学技術士会ですから、会員及び入会希望者からのご要望や意見があり、それに応えるべく、幹事を交えて議論を交わすことが会の存在 そのものと発展にとって重要です。要望や意見のみならず、会員にお知らせしたいニュースなどの開催広報、等々もお寄せ頂ければ、会誌及びホームページに掲載できるようになります。

明治大学HPからリンクを貼っていただきました

理工学部ホームページのJABEEページ

明治大学
MEIJI UNIVERSITY

理工学部

JABEE (日本技術者教育認定機構) について

JABEEとは
大学などの高等教育機関で実施されている技術者教育プログラムが、社会の要求水準を満たしているかどうかを外部機関が公平に評価し、要求水準を満たしているプログラムを審査・認定する目的で設立されたのが、JABEE (日本技術者教育認定機構) です。

JABEE認定技術者教育プログラム
理工学部の下記3学科 (専攻) の教育プログラムは、日本技術者教育認定機構 (JABEE) による審査・認定を受けています。また卒業生は「JABEE認定プログラム修了証明書」の発行を受けることができ、国家資格である技術士の一次試験が免除され「技術士(補)」の資格取得が可能です。

- 機械工学科 (機械及び関連の工学分野)
- 機械情報工学科 (機械及び関連の工学分野)

一般社団法人 JABEE-日本技術者教育認定機構- HP (外部リンク)

www.jabee.org

明治大学技術士会 HP (外部リンク)

www.meijido.com/j

機械工学科の学科ホームページ

明治大学 理工学部 機械工学科

TOPICS

- 「キャリアとしての大学院進学」講演会を2017年10月14日(土)にA312にて開催します。
- 機械工学科に東藤彰先生、小島明久先生が着任しました。(2017.4.1)
- 2016年度卒業研究審査会プログラムを掲載しました。(2016.12.22)

機械工学科の情報

- 機械工学科の学習-教育目標
- シラバスリンク集
- 研究室と教員の紹介
- 卒業生の進路 [AM](#)
- 就職情報 (2018年3月卒業生・修了生対象) (学内のみアクセス可) [AM](#)
- JABEE関連 [AM](#)
- 国際シンポジウムISMAI
- 高谷川久夫賞
- 留学金返還免除・各種表彰の手続き(2016.12.16)

リンク

- 明治大学
- 理工学部ホームページ
- 明治大学技術士会 [AM](#)
- 明治大学学生校友会 [AM](#) (更新中向け)

明治大学理工学部のご紹介。(2015年度版)

明治大学校友会HPからリンクを貼っていただきました

校友会ホームページのTOPページ

明治大学校友会
MEIJI UNIVERSITY Alumni Association

お知らせ NOTIFICATION

- 2017.08.12 全国校友中継大会 参加申込期限延長のお知らせ (9月まで)
- 2017.08.10 明治大学技術士会 WEB開設 <外部リンク>
- 2017.08.24 明治大学校友会と理工学部学生校友会の連携を支援

明治大学
MEIJI UNIVERSITY

明治大学
学生校友会

第132回明治大祭

校友会ホームページの校友団体ページ

明治大学校友会
MEIJI UNIVERSITY Alumni Association

校友会とは

校友会について > 校友団体

校友団体

※当欄に掲載をご希望の団体のみなさまは、お気軽に校友会本部までお問い合わせください。

各界で活躍する校友のみなさまが所属している団体を御紹介します (順不同)

- 連合發台会「連合發台会」
- 明治大学不動産鑑定士会「明治大学不動産鑑定士会」
- 明治大学土業会 (明士会)「明治大学土業会」
⇒明治大学土業会では、明治大学の社会貢献運動の一翼を担うべく、多様な法律関連業務を迅速に解決することを目的にワンストップサービスを標榜し、様々な活動とホームページを活用した情報提供を行っています。
- 明治大学金融業協会「明治大学金融業協会」
⇒明治大学金融業協会は、金融業界に携わる、あるいはその経験を有する明大OB、OGの立場から、明大生への支援、母校の発展に寄与することを主目的とし、同時に、会員相互が今後の金融界をリードしていくための研鑽及び親睦を回ることを目的として設立され、2か月に1度の割合で無料セミナーを開催しています。
- 明治大学技術士会「明治大学技術士会」
⇒明治大学技術士会は、明治大学卒業の技術士、技術士補、教職員ならびに弁理士、博士号取得者等で構成しています。皆様のご入会をお待ちしております。

第1回見学会を開催(2017.9.30)

開催日	2017年9月30日(土)15:30~17:30
見学先	東芝未来科学館(JR川崎駅、ラゾーナ川崎2F)
参加者	8名
概要	一号機ものがたりツアー、光のサイエンスショー(三原色って何色なんだろう?)、防災ツアー(二次電池SCiBチタン酸リチウム)、超伝導実験(-196℃の液体窒素を使った磁気浮上)、静電気体験(50万Vの電気)、創業者の部屋(田中久重氏のからくり人形、等)を見学しました。
その他	見学会終了後、JR川崎駅ビル アトレ川崎7Fで懇親会(6名参加)を開催しました。



明治大学技術士会 会員の構成(2017.10.22現在)

卒業学部学科別人数

学部	学科	人数
政治経済		1
文	地理	1
工 理工	電気	22
	電子通信	2
	機械	13
	精密	1
	建築	4
農	工業化学	4
	農	8
	農芸化学	1
農	農産製造	1
	生命環境科学	1
合計		59

登録部門別人数

技術部門	人数
機械	8
電気電子	24
建設	9
上下水道	2
衛生工学	4
農業	6
情報工学	1
応用理学	2
生物工学	1
環境	3
原子力・放射線	1
総合技術監理	5
合計	61

注)技術部門人数は延べ人数を示しています。
総合技術監理部門は合計に含めていません。

3. 新幹事の自己紹介と専門分野

自己紹介と専門分野

明治大学技術士会幹事 まきの ゆたか
 榎野 泰 (電気電子)

株式会社ネットアルファ 常務理事 CMC 部門長



1. はじめに

2016年11月に明治大学生田校舎を訪問し、三木先生にお目にかかる機会がありました。面談の際、明治大学に技術士会が発足したので、参加してみてもどうかとお話を伺うことができました。その後ゼミの先輩である大崎さんから明治大学技術士会入会のご案内を戴いたのが、明治大学技術士会への参加へのきっかけとなりました。2017年3月講演会から明治大学技術士会での実質的に技術士会への参画となりました。

技術士の取得は、建設業界企業に勤務していた時に実務経験が大学卒業後7年以上で技術士の受験資格が得られるとのことで、実績論文等を2年間勉強し受験、1985年3月には技術士登録をすることができました。入社10年目の受験でした。その後は企業内技術士として活動していたのですが、業界ではある程度知られた資格との印象がありました。しかし、一般社会の中ではまだまだメジャーになり切れない資格という印象が強かったことを覚えています。最近でこそ技術士の名称が世の中に浸透してきている感がありますが、その他の士業と比較するとまだまだ世の中に浸透しきれていない資格であり技術士の社会的地位向上に努めることが必要とかんじています。

明治大学技術士会幹事(企画)としては、会則の見直しを中心に作業をしています。これからも微力ながら、明治大学技術士会の発展に寄与できるよう頑張っていきたいと思っておりますので、皆様方のご指導・ご協力をよろしくお願いいたします。

2. 自己紹介

- | | |
|-------------|-------------------|
| 2.1 住所 | : 横浜市戸塚区 |
| 2.2 誕生 | : 1951年11月15日 |
| 2.3 出身地 | : 東京都 |
| 2.4 職業 | : 技術コンサルタント(電気電子) |
| 2.5 好きな食べ物 | : おいしいものであればなんでも |
| 2.6 趣味 | : ドライブ、旅行、写真、音楽鑑賞 |
| 2.7 人生のモットー | : 今を大切に生きる |

3. 専門分野

1974年4月に建設業電気工事会社(現株式会社きんでん)に就職し実務としてはプラント計装工事に従事していました。1982年からは、計装・制御工事にも光ファイバが導入される動きが出始め、次第に情報通信システムの構築が中心となってきました。その後、電気工事会社を退職するまで情報通信及び計装関連の部門を担当し、提案・計画・設計・施工管理と一連の業務に従事していました。

現在は、情報通信システムコンサルタント会社にて、それまでの経験を活かして技術管理、技術指導などの業務に従事する一方、一般社団法人日本計装工業会(国土交通省関連)において、監理技術者資格の拡大、計装士という技術資格者の技術維持のための研修等を行っています。

技術士の部門としては、電気電子部門ですが専門的事項としては、情報通信と計装・制御といった電気関連ではあってもいわゆる弱電部門が得意とする専門事項になります。

情報通信の世界では、情報ネットワークでのセキュリティとしてサイバーセキュリティが大きなテーマとなっています。サイバー空間におけるセキュリティとは多くの企業や多くの個人を巻き込みながら話題を提供していますが、これからはサーバー空間に加えてリアル空間のセキュリティに対する検討・対策・装備が重要となると考えています。

以上

自己紹介と専門分野

明治大学技術士会幹事

まきの としあき
牧野 俊亮(電気電子)



(株)関電工

1. はじめに

私は平成8年に技術士として登録した。

現在は、株式会社関電工で戦略事業本部を担当している。業務概要は再生可能エネルギー事業等新規事業を担当する部門である。

昭和57年に関電工に入社をして、ビル・工場などの電気設備の現場を11年経験したのち、本社設計部門で電気設備の設計を担当した。現場においては清掃工場、排水ポンプ場、病院、データセンターなどいろいろな施設を経験することで、設計に活かすことができた。設計担当時は、他企業において電気設備を教える機会を数年経験することができ大変勉強になったことを覚えている。教えることで非常に勉強する機会ができることが技術士を取得するきっかけであったように思っている。その後は、新規事業の会社への出向、エコ・省エネ部門、新エネルギー部門など多くの部門を経験でき、幅広い業務に携わることができて、大変幸運だった。

現在は、自社内技術士会の会長、電気電子部門の幹事を務めている。ますます、「技術士」との関係が深くなっている。

技術士は、現状では社会的知名度が低く感じている。この資格の重要性が社会に理解してもらえること、社会的地位向上に努めていきたいと考えている。

2. 自己紹介

- 2.1 住所 : 埼玉県久喜市桜田
- 2.2 誕生 : 1959年9月生まれ おとめ座、O型
- 2.3 出身地 : 東京の北、環状七号線のすぐ北、王子と赤羽の間 神谷
- 2.4 職業 : 会社員
- 2.5 好きな食べ物 : 肉、麺類 酒は飲みません(飲めません)
- 2.6 趣味 : サッカー(浦和レッズファン)
- 2.7 ボランティア : 毎週、地元少年団でサッカー教えています。

3. 専門分野

一般屋内線工事(電気設備)を専門としている。

埼玉県内で電気設備の現場を11年担当した

・東部清掃組合第1工場、草加市中央ポンプ場、浦和市立病院、M&Cシステムセンター、谷塚駅前再開発等を責任者として担当

設計部門では、電力会社の業務施設を担当した。福島Jヴィレッジなども担当した。

平成17年に新規に立ち上げた会社に出向し、オンサイト事業(ディーゼル発電機による自家消費事業)の企画・提案・設計を担当した。スパアや工場などのエネルギーコスト削減に努めた。

電気設備全般が専門分野であり、電気設備の教育本「考え方・まとめ方 屋内配線図」「見方・かき方 屋内配線図」を監修している。

以上

自己紹介と専門分野

明治大学技術士会幹事 たかはし まさと
高橋 正人

(株)ニコン 技術士(機械)、博士(工学)



1. はじめに

1988年に学部を卒業し、同年大学院に進みました。1990年3月に大学院修士課程を修了し、翌4月に(株)ニコンに就職しました。配属先は精機事業部といい、量産機として世界一精密な機械と紹介される半導体露光装置の設計に従事することになり、2017年現在も同社同事業部に勤務しております。企業では、専門外の電気回路設計やソフトウェアの設計も手掛けました。その後に機械設計のセクションに異動になり、本業に専念しております。企業での業務の中に産学共同研究があり、大学との共同研究を自分が担当する機会がありました。この研究がきっかけとなり、同大学の社会人博士課程に進学する機会を得られ、そこで工学博士の学位を取得することができました。その後、業務の関係で装置納入先にて建設会社の方々と打ち合わせをする場が増え、相手と名刺交換する際、技術士の肩書を記載している人が多かったことに気付きました。技術士は科学技術に関する国家資格の中で最も難しいとも言われている資格でもあり、技術職に従事している自分にとっても、当然のことながらこの資格を取得すべきと考え、技術士(機械部門)として登録することができました。しかし、技術士という資格は学生時代から認識していましたが、職業独占ライセンスでないため、勤務先では有資格者がほぼ皆無の状況です。技術士資格の大きな特徴として、技術の専門性の他に、強い倫理観を要求しています。本来であれば、昨今の技術系の企業では技術士の存在は必要不可欠なものであり、企業の技術力の底上げにもなるはずですが。今後も技術士の地位向上のために日々、活動を行っていきます。母校の明治大学の発展にも貢献できれば幸いです。

2. 自己紹介

- 2.1 住所 : 埼玉県比企郡滑川町
- 2.2 誕生 : 1965年3月
- 2.3 出身地 : 長野県飯山市
- 2.4 職業 : (株)ニコン 企業内技術士、工学博士
- 2.5 好きな食べ物 : 一般に食べられるもの全て
- 2.6 趣味 : 釣り(渓流、テンカラ、ワカギ、フライ、ルアー、へら鮒、キスのサーフキャスティング)、スキー
- 2.7 人生のモットー : 常に“前へ”
- 2.8 ボランティア : 技術士活動(2017年現在)
- 2.9 所属団体 : 日本技術士会(機械部会)、日本技術士会埼玉県支部(地域産業支援委員会)
県支部技術相談員、県商工会連合会専門家登録、日本機械学会、精密工学会
- 2.10 著書 : 技術士・博士から技術者・研究者への提案(2015年、2016年)

3. 専門分野

社会人博士課程で取得した学位論文が半導体露光装置のアクティブ除振台に関する内容でもあり、日常の業務から培ったものになります。一般の機械設計関係はもちろんでありますが、特に、微振動制御が専門になります。また、技術士活動として、埼玉県支部の地域産業支援委員会に所属し、中小企業の技術支援の観点から、品質工学、MOST、IE設計などにも積極的に取り組んでおります。技術士会本部の機械部会の定例公演、埼玉県支部のCPD講演にもプレゼンターとして参加しており、今後も継続していく計画です。

以上

4. PE活動

ナイジェリア国連邦共和国の旅

2017年6月23日

藤田和夫

1. はじめに

ナイジェリア国連邦共和国に JICA 変電設備緊急復旧計画準備調査 6 月 3 日から約 3 週間予定で首都アブジャと調査地ラゴス市に滞在しました。

ナイジェリアは日本から直線距離で約 13,000 km、時差は当地が 8 時間遅れです。

飛行は北回り、羽田ーパリ間が 12 時間、パリで 1 泊後、パリーアブジャ間が約 6 時間かかりました。日本より南回りカイロ経由ナイジェリア航路もありますが飛行時間が約 1 時間長く航空会社の運用状況よくないので北回りを利用する人が多いようです。

ナイジェリア国はアフリカのギニア湾に面し治安、疫病、衛生環境等が悪いため観光や派遣業務を躊躇する人が多いようです。私はまだ訪れてない未知の国への関心と海外支援事業の必要性を思い、今回の出張に参加・受託をしました。

2. ナイジェリア国の概要

ナイジェリア国は日本の約 2.5 倍の面積があり、人口 1 億 5,830 万人(2010 年)で日本の人口より多い国です。

首都は Abuja で人口集中を避けるためと北部イスラムの人口が多く政治勢力の関係もあって南部ラゴスよりアブジャに 1991 年に移転しました。

人口の半分は 15 歳未満を占め、女性 1 人が生涯に産む子供数は約 6 人です。このため日本と異なり若い世代の時期世代にかける期待が大きいのが特徴です。反面これからの若い世代が自国の資源の開発や農業・漁業等の育成で自立した経済発展が出来るかが今後の課題と考えます。

気候は 27℃前後で、降水量は年 1,800mm で雨期と乾季に分かれたサバンナ気候です。長年英国の統治であったため言語は英語が公用語です。宗教イスラム教(北部中心)、キリスト教(南東部中心)、伝統宗教(全域)に分かれ 36 州の連邦共和国で複雑な州政治を構成し独立後も安定した政権を構築できない状態です。

ナイジェリアはオペックの国に加入している産油国で石油生産量は世界 12 位、産出量は世界 24 位ですが GDP に対する税収の割合は 1.56%と少ない。

税収が低いのは原油を輸出品としていますが付加価値の高い石油製品を輸出できるまで進んでいません。石油からガソリンを作り出す能力がなく石油製品の生産施設を運営・管理体制が構築出来ないためと思われます。



- ・人口 : 1 億 5830 万人 (世界 7 位)
- ・民族 : ハウサ, ヨルバ人等
(民族数は 250 以上と推定)
- ・面積 : 923, 773 m² km (日本の約 2.5 倍)
- ・気候 : 1 年間の平均最高気温が 24℃ から 30℃, 6 月は雨季で雨が特に多い
- ・通貨 : ナイラ (1 NGN=0.34 円)
- ・言語 : 英語 (公用語)、各民族語
- ・主要産業 : 農業, 原油, 天然ガス通信等
- ・渡航 : 日本からの直行便はない。
パリ経由で約 25 時間
- ・在留邦人 : 162 人

ナイジェリア国連邦共和国の全体図

ナイジェリア国の概要



ナイジェリア国女性のメイクアップ



古代王国は存在しないが王や酋長はいた

3. ナイジェリア国の電力事情

ナイジェリアは世界有数の石油・天然ガス産出国です。消費電力については最大 12, 8GW と推定される需要に対し発電設備容量は 6. 7GW に留まり電力不足の状態です。(2013 年データ)。このためナイジェリア全土で計画停電が恒常化する等、電力セクターは同国経済成長の阻害要因となっていて電力の安定供給が喫緊の課題です。

対策として、ナイジェリア政府は余剰原油会計を利用して 火力発電所を建設する国家総合電力事業 (NIPP) により、2013 年を目標として約 5 GW の発電容量増強事業を実施中です。

発電能力が増加する一方で、現状の送電容量は4.5GW（2013年：発電容量の約40%）に留まっており不十分な送電設備が同国の電力事情改善のボトルネックとなっています。私は協力対象地域としてナイジェリア南西部のラゴス州が同国GDPの約50%強を産出し人口1,000万人を超える大都市ラゴスの送電・変電所の増設計画の調査に参加しています。

ラゴスは日本企業（味の素、ヤマハ、ホンダ）を含む多くの外国企業が進出済み、または進出を検討している地域です。

ナイジェリアは、発電・送電・配電事業は分離されていて系統的な電力運用管理が十分でなく全土のNetwork停電が恒常化する要因とも考えられています。



Transmission Company Nigeria (TCN) 本社



Lagos 330kV Akangba 変電所

4. Abuja の街

Abuja はナイジェリアのほぼ中央にあり政府機関の街です。Abuja 国際空港を降りると通関で検問を受けますが 外国人の入国は検査が厳しく食料品、現金等はクレームを付け没収されるか、超過金の支払いを受けます。要は通関職員の一種の賄賂で2-3人の通関職員の取調べを受けトランク、バック、手荷物を開けさせるので対応が大変です。私はトランクの持ち込み品の説明に正当性を主張し粘り通関職員に渡しませんでした。車で40分程度のAbuja市街は途中、強盗等で危険なので警官の護衛が必要です。車2台、警官2人の前後配置は途中事故が起こっても緊急対応できるようJICAの安全管理基準に従っての調査です。

Abujaの街は道路が整備され警察も要所に警備しているので日中は安全に見えますが北部のISが侵入していて危険な状態にあるとのJICA安全管理講習の説明でした。Abujaには電力省、TCN、世界銀行等の調査関係機関があるため、行きはLagos現地の変電所等の事前調査申請した後、帰りはAbujaに再度調査報告で立寄りました。



Abuja 空港での警察官の厳重な検問



Abuja 市街地で回教徒やモスクが多い



Abuja の政府機関地域は整備されている



外人向け土産店(木彫り彫刻、蜂蜜、衣類)

4. Lagos の街

Lagos は 1492 年にポルトガル人が建設した街です。17-19 世紀に渡りポルトガル、イギリスが奴隷海岸とした地域で歴史のある街です。

Lagos 動物園園には猿や鹿、鱷等がありますが、昔はライオン、キリン、ゾウ等の約 400 種の絶滅危惧種が存在していました。

過去は経済、政治の中心地でしたが、北部にイスラム教徒が多く点在し政治の実権は Abuja に移りました。しかし南部は油田の潤沢な石油収入が政府の統治能力不足で腐敗し国民に還元されず市民が集結し暴動がしばしば発生している状態です。

市民の生活は困窮者が多く、食事はキャッサバやヤムイモが主食で質素な生活です。

車渋滞時には、よく子供が車の窓の洗車や新聞、菓子販売に携わっています。

Lagos の街は乾季にはサハラ砂漠からの微粒の砂が舞い降りるため汚れを防ぐため洗濯は屋内で乾燥させるそうです。雨季は雨で道路が汚水で溢れ衛生状態が悪化するそうです。

Lagos 東海岸は石油輸出の街ですが西部海岸はカカオ、ゴマ、天然ゴムが輸出品です。市街のギニア湾には高層近代ビルが建っています。湾には貨物専用港がありナイジェリア海軍のフリゲート艦がよく停泊しています。市街はいたるところにスラム街が多く貧富の差を感じます。夜間のスラムは危険なので外出は禁止です。



ギニア湾に面した Office 街ビル群



ギニア港でのフリゲート艦、貨物船



物の運搬は頭上で安定して運ぶ



現地料理で（イクラやキュウリ等の野菜）

6. ラゴス変電設備の現地調査

本プロジェクトの目的は、ナイジェリアのマスタープランに基づいたラゴス州のアパパロード変電所の改修・増強を行うための周辺地域の現地調査です。

ナイジェリアの最大の港湾施設や、周辺産業地域への電力供給の安定性・安全性向上を図り送電システムや変電設備の改修・増強で送変電容量が増強し港湾機能の強化及び周辺地域の持続的経済・社会発展の促進に寄与することが期待できます。

今回は5箇所の変電設備と送電線・鉄塔の調査をLagos周辺の10km範囲で行ったが湾岸道路のコンテナ車渋滞で交通ブロックを受けた。同乗の警官の援護と同僚警官の支援で

何とか目的地に達する事が多かった。

アパパロード変電所は 35 年を経過し、GIS（ガス遮断器）と変圧器が破損していて変電能力が 50%に低下し周辺地域に頻繁な停電等の電力供給不足となっている。

今回は上位 2 か所の変電所の改造を含めた将来 10 年間計画で、現在の 2.5 倍の電力供給を図り安定した電力供給が出来る。



Apapa Road 変電所の老朽化した施設（50%故障） Apapa Road 変電所の 33kV Switchgear



Akangba 変電所の 132kV SWG 増設 Space



IKE の 33/11kV 配電会社 CEO との面談打合

7. 所感

今回、初めてナイジェリア国を訪れ日本の生活との現実の落差を痛感しました。

安全管理でホテルの外出は 1 人では出られず、雇いの車での警官防護で不自由、油の多い料理で健康維持管理に注意、湿気が多いので洗濯乾きが遅くヘアドライアでの乾燥など日常生活に工夫を凝らしました。

特にマラリア対策は蚊取り線香の持参だけでは不十分と思いました。マラリア対策は危険の認識、蚊に刺されない、予防薬の服用、早期診断と治療があります。

蚊のハマダラカは清水に生息し夜間に出没するそうです。従って Lagos 街内の汚水に生息しないとのことですが患者が発生している所から情報も定かではありません。

次回は医師に相談しマラリア内服液を持参したいと思っています。

またインターネットとメールの不具合が生じインターネットが時々使用できず情報連絡が出来ず困ってしまいました。原因はナイジェリア国内の無線 LAN の環境が悪くウイルス等の障害あると予想しています。

なおナイジェリアでは教育水準が比較的高く特にプロミランニング教育が盛んです。若者の失業率が 25% と高く若者がインターネットカフェテリアからスパム配信するインターネット詐欺がおおいことで知られています。

電力会社の訪問は JICA 変電所の初の無償支援の情報が各変電所に伝達されているせいか丁寧な対応でした。しかし電力の需要記録、図面・仕様書の管理、故障等の **Maintenance Record** は整備されてなくほぼ皆無の状態でした。

今後は既設設備の撤去や狭い敷地に日本製の GIS 機器等の据付配線を緊急リハビリ対策で計画通り復旧させるかが課題と考えます。



TCN での Power System Engineer との会議 ナイジェリアの他の調査チームとの意見交換

編集後記

明治大学技術士会会報 No.2 は、設立 1 周年に合わせて編纂しました。設立後の活動状況を簡単に纏めましたのでご覧ください。

現在、新幹事 3 名に幹事会に加わっていただき活動しています。5 月 27 日開催の第 1 回総会後の懇親会閉会挨拶で藤田幹事長から「新しく、マキノさん、タカハシさんに幹事として参加していただくこととなりました。宜しく申し上げます。」と紹介しましたのでご記憶のある方もいらっしゃるかと思います。本来、幹事就任は総会での承認事項となりますが実質的にご活躍頂いておりますので今回会報でプロフィールをご紹介させていただきました。

藤田幹事長から遠いナイジェリアの地で PE としてご活躍状況が届いておりますのでご紹介します。続報にもご期待ください。現在はベトナムへ長期出張中です。 (E)